

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2023年 1月31日
研究終了日	2026年12月31日 まで
研究の名称	下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究：(抗菌糸と非抗菌糸の比較)のデータを用いた腹壁癒痕ヘルニア危険因子の検討
研究対象	2016年7月より2019年7月まで当院および参加施設において『下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌糸と非抗菌糸の比較)』に登録された患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2016年7月より2024年6月5日まで
研究の目的意義	前に実施された「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究(抗菌糸と非抗菌糸の比較)」に登録された被験者を対象に、下部消化管手術における腹壁癒痕ヘルニアの発症について、患者因子や、閉創の手技・糸の種類などを含めた手術因子と腹壁癒痕ヘルニア発症との関連性について検討します。下部消化管手術における手術操作の新しいエビデンスを創造する意味においても本研究の遂行は意義があります。
方法	臨床情報、症例報告、画像データを調査します。
個人情報の取り扱い	研究対象者のプライバシーは厳重に守られ、また、その他人権に関わる事項についても十分な配慮がなされます。また、個人情報の匿名化を行うため、研究対象者の名前や個人情報が特定・公開されることはありません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器外科 鈴木 陽三 TEL06-6843-0101